

10月

ゆめぼけっとクラブ通信

ルールってだれのためにあるんだろう。

子どもたちは、家庭でのルールや約束を守ったり破ったりしながら、人との関係の在り方や社会のルールの大切さを学んでいきます。

●家庭のルールには、あいさつ、家に帰る時間、寝る時間、きちんとした姿勢などの生活上のルールもあれば、他人に迷惑をかけない、うそをつかないなどといった道德上のルールもあります。

しつけに一貫性をもたせ、しっかりと身につけさせるためにも、家の人がよく相談してはっきりしたルールをつくり、子どもとともに親もそれを守りましょう。また、子どもの意見を聞いて一緒にルールをつくるという姿勢も大切です。(家庭教育手帳より)

みんなが守らなくてはいけないやくそくごとが、ルールです。ルールはみんなが生活する上で、おたがいに気持ちよく生活できるように決めてきたものです。守らないと、ばつがあることもあります。特に人にめいあくをかける行いやきけんな行いは「してはいけない」とルールとして決められています。

「なんでダメなんですか？」という子どもたちの問いに、つい簡単に「ルールだから」と答えてしまいがちですが、本質はここにあります。「どうしてダメだと思う？」と子どもと一緒に考えて、ルールにこめられた人の気持ちを考えたり、聞いたりしてルールを守る人になりましょう。



ロッカーの整理をおねがいします

ゆめぼけっとクラブのロッカーに不要な物が入っていませんか？おやつ残りや工作、プリントした紙や絵を描いた紙・・・様々な物がロッカーに入れたままの時があります。お家の方もお迎えの際にご確認ください。

季節な
思い出

2020年10月16日
ゆめぼけっとクラブで、
プリンを作っています。



4年前の写真です



2020/10/16